

## 新型コロナウイルス関連の消費者トラブル

**Q：新型コロナウイルス感染拡大にともない専門の相談窓口が増えていますが、どのような相談ができるのでしょうか？**

**A：**全国の消費生活センター等には、新型コロナウイルス関連のトラブルが報告されていますので、事例とアドバイスを見て参考にしましょう。トラブルにあった場合は消費生活センターへ、新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせは専用窓口等へ相談しましょう。

全国の消費生活センター等には、新型コロナウイルス関連のトラブルが報告されているので、事例とアドバイスを紹介します。トラブルにあった場合は消費生活センターへ、新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせは専用窓口等へ相談しましょう

### 1. 相談事例

#### 【なりすまし】

- ・大手製薬会社名で新型コロナウイルス治療薬に関する書類が届き、後日、電話で社債の購入代金の支払いを求められた。
- ・保健所の職員を名乗る者から「家族は何人か。マスクを直接届ける」と電話があり、不審だ。
- ・中央省庁を名乗りマスクと検査キットを送ると電話があり、家族構成などを聞かれた。
- ・保健所の依頼で来たと騙る事業者から、新型コロナウイルスの検査薬を販売すると勧誘された。
- ・携帯電話会社名で、新型コロナウイルス関係の助成金を配布するとのメールが届いた。

#### 【オレオレ詐欺】

- ・息子を名乗り「会社の上司に借りたお金を返して」と電話があり、上司から「新型コロナウイルスで困っているのですぐにお金を返してほしい」と頼まれ、現金を手渡した。

#### 【新型コロナウイルスのワクチン接種を口実にした消費者トラブル】

- ・公的機関を名乗る者から「新型コロナウイルスのワクチンが接種できる。キャッシュバックされるので10万円を振り込むように」と電話があった。
- ・「新型コロナウイルスのワクチンが無料で受けられる。家は借家か、持ち家か。」と電話があった。
- ・「新型コロナウイルス予防接種が優先的に打てる」といった内容で、URLも記載されたSMSが届いた。

### 2. 消費者へのアドバイス

- ・行政機関の職員を名乗る、行政から委託されたという業者などからの怪しい電話や訪問、心当たりのない送信元からの怪しいメール・SMS、SNSなど、怪しい・おかしいと思うものには反応しないようにしましょう。

- ・新型コロナウイルスに便乗した悪質な勧誘を行う業者には耳を貸さないようにしましょう。
- ・新型コロナウイルスに関連したトラブルの報告もあります。根拠のないうわさなどにより混乱したりせず、正確な情報に基づいて冷静に対応しましょう。

#### 【相談窓口】

- (1) 新型コロナ関連詐欺 消費者ホットライン  
電話番号：0120-797-188
- (2) 厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター  
電話番号：0120-761770  
その他、札幌市、旭川市、函館市も設置されています。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関する厚生労働省の電話相談窓口  
電話番号：0120-565653
- (4) 発熱がある場合は北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター  
電話番号：0120-501-507  
その他、札幌市・旭川市・函館市・小樽市も設置されています。
- (5) 副反応等に関する相談は北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター  
電話番号：0120-306-154

#### 【参考資料】

- 1) 独立行政法人国民生活センターホームページ <https://www.kokusen.go.jp/>
- 2) 厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/>
- 3) 北海道ホームページ <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>